

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	商人堂ライフサポートのサービス拡充と地域連携による事業化
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 維新塾 0266-24-1419
事業区分	① 地域協働の推進に関する事業 ② 保険、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	3,490,349円 (うち支援金: 2,475,000円)

事業内容

「商人堂ライフサポートセンターの開設と運用」

利用者(高齢者)の生活支援をする“生活サポート”と、その安全や環境状況を把握して見守る“見守り”サービスを日常生活の拠点で提供する【商人堂ライフサポートシステム構築】のフェーズⅢとして、商人堂メッセンジャー(Lcom-net:情報伝達)と緊急時コミュニケーションネットワーク(EcomNet)とを加えて、システムの構築を完了すると共に、将来に渡って継続的に維持運用できる仕組みづくりを行った。

1. 商人堂ライフサポートの継続的なサービス提供
2. 商人堂ライフサポートで提供するサービスの拡充
  - ・商人堂メッセンジャー(Lcom-net)の開設とサービスの提供
  - ・緊急時コミュニケーションネットワーク(EcomNet)の構築
3. 商人堂ライフサポートと地域連携と継続的な運用方法の構築

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 商人堂ライフサポートの継続的なサービス提供
  - ・商人堂パック:41件 ・商人堂便:39件 ・商人堂案内帳:77件
  - ・サーバランスシステム:22件 ・見守りサービス:3件
2. 商人堂ライフサポートで提供するサービスの拡充
  - ・商人堂メッセンジャー(Lcom-net): 1件+2件(準備中)
  - ・緊急時コミュニケーションネットワーク(EcomNet)
    - 災害情報サイト登録:43件 緊急時ネットワークサイト登録:11件
3. 見守りシステムの自動化と協働でのサービス検証による地域連携

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること

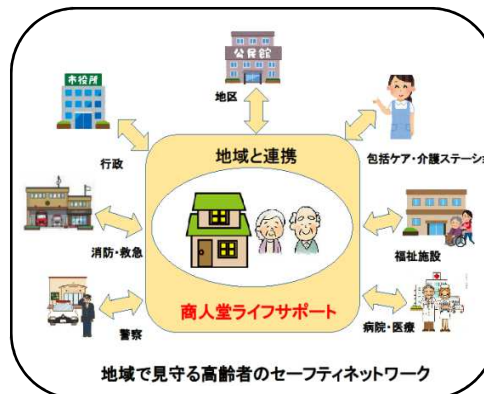
商人堂ライフサポートシステムは、高齢者を地域で見守り、またその生活を地域でサポートすることで共に暮らすことができる共生社会をつくることで地域循環型の社会を目指したシステムである。更に、商人堂メッセンジャーと緊急時ネットワークを加えたことで買物難民や介護難民に加えて情報難民といった高齢者を取り巻く社会問題に広く対応できるシステムとなっている。また、このシステムによる各種のサポートサービスの提供は、高齢者を含めた家族を地域商業圏に取り込んで地域内経済循環型社会の実現にも繋げていくことを目指しており、加えてシステムがネット環境を活用したクラウドシステムであることから場所や設備等のインフラ整備が不十分でも利用することができることで様々な場所において多様な用途にも対応して活用できる汎用性のある『地域循環型サポートシステム』となっている。

しかしながら、サポートサービスの費用負担の問題や、地域や行政等との連携・協力関係に関する課題、及び提供されるサポートサービスの範囲や規模の拡大に際してのNPO法人維新塾のスタンス等の問題もあり、今後、高齢化社会に向けて、このシステムをどのように効果的に活用していくかについては、地域や行政を交えての検討が必要になっている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【商人堂ライフサポート】

【目標・ねらい】

1. 継続的なサポートサービスの提供
2. 提供するサポートサービスの拡充
  - ・商人堂メッセンジャーの開設と提供
  - ・緊急時コミュニケーションネットワーク構築
3. 商人堂ライフサポートと地域連携と継続的な運用方法の構築

※自己評価【A】

【理由】

商人堂ライフサポートシステムは当初の目的以上に多様なサポートサービスを低コストで提供することができ、インフラ整備が不十分な環境においても様々な用途に活用できる汎用性のあるシステムとなっている。